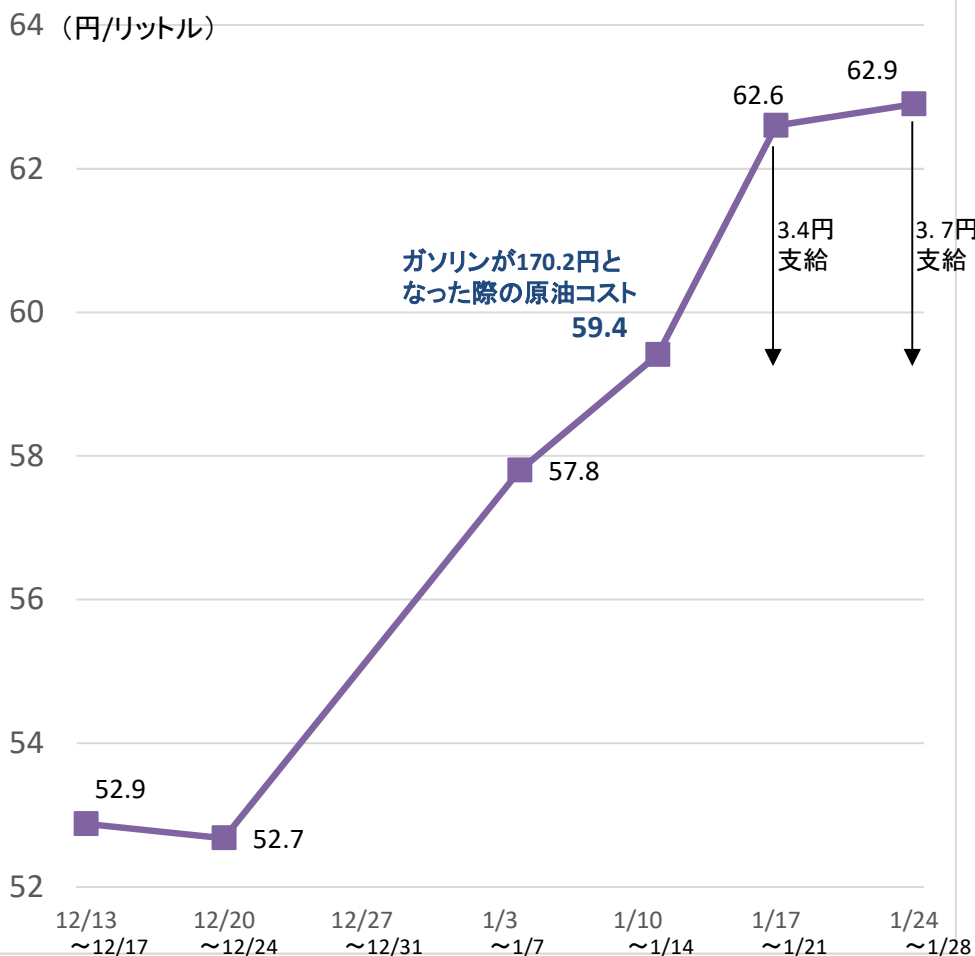


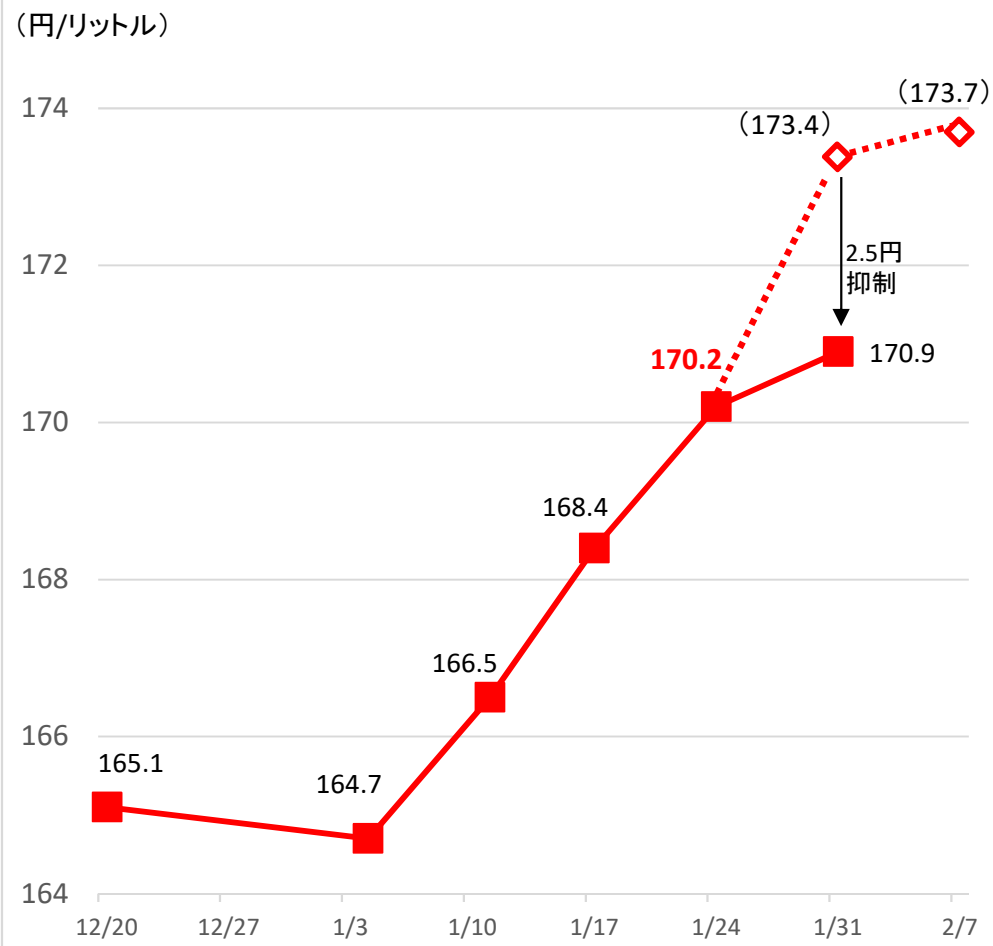
ガソリン全国平均価格への激変緩和事業の効果

- 直近の原油価格の上昇分から、1月31日のガソリン全国平均価格は173.4円となると予測されていたが、激変緩和事業の発動により「**-2.5円**抑制され、170.9円（前週比+0.7円）となった。
- 支給額の3.4円との差分については、各SSの在庫等の事情によりコスト上昇分の反映にずれがあったためと考えられる。
- 来週7日（月）のガソリン全国平均価格は、直近の原油価格の上昇分（+0.3円）から、173.7円と予測されるため、3日（木）以降の**支給額は3.7円**とする。

円建てドバイ原油価格（週平均）



レギュラーガソリン・全国平均価格

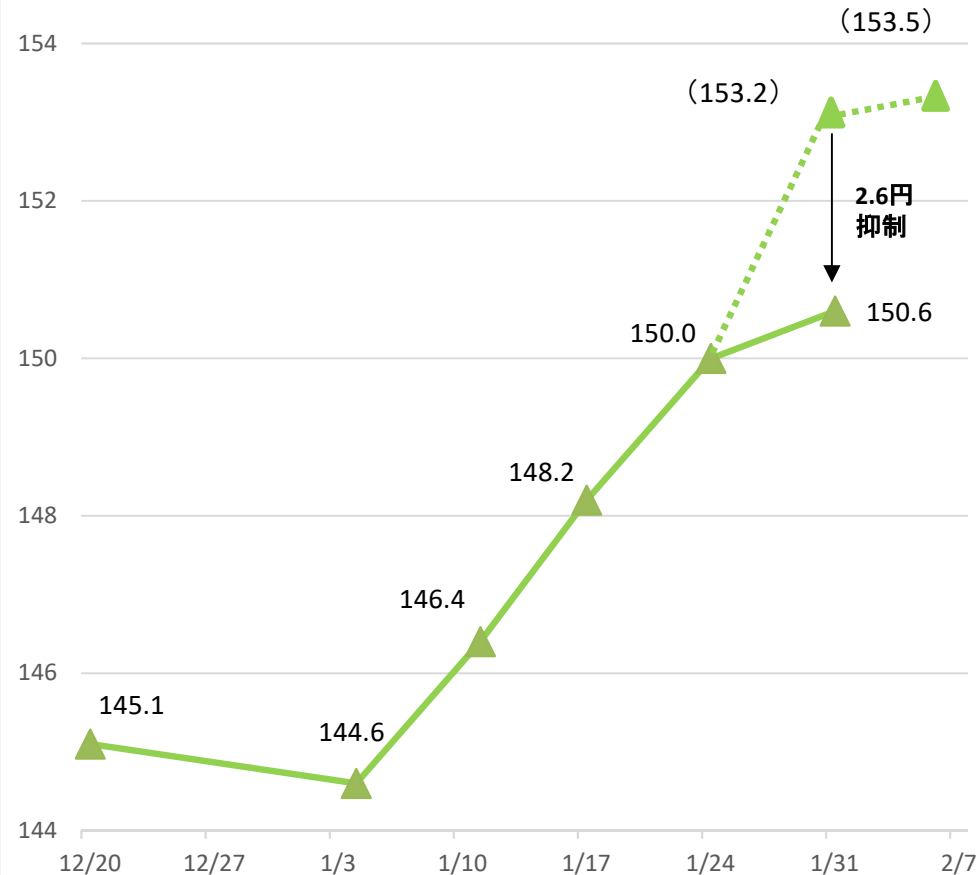


軽油・灯油の全国平均価格への激変緩和事業の効果

- 直近の原油価格の上昇分から、1月31日の軽油の全国平均価格は153.2円、灯油の全国平均価格は113.6円となると予測されていたが、激変緩和事業の発動によりそれぞれ「**-2.6円**」抑制され、軽油150.6円（前週比+0.6円）、灯油111.0円（前週比+0.6円）となった。

軽油・全国平均価格

(円/リットル)



灯油・全国平均価格

114 (円/リットル)

